

# 2 風水害に備える

## (1) 自助行動啓発パンフレット

このパンフレットでは、災害発生メカニズムや前兆現象を詳しく解説しています。市町村の避難指示などだけによらない、「自分の命は自分で守る」自助行動につなげましょう。

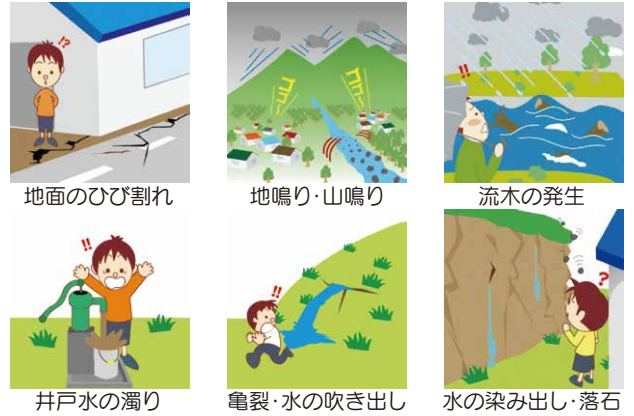
詳しくは [自助行動啓発冊子](#) [検索](#)

## (2) 福岡県土砂災害危険度情報配信システム

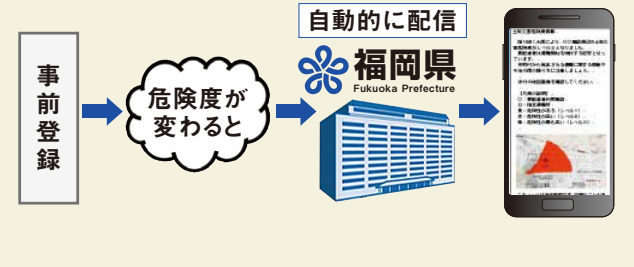
土砂災害による犠牲者の多くを占める高齢者や乳幼児などの要配慮者が利用する施設(土砂災害警戒区域内)の管理者に、土砂災害の発生危険度をメールやファクスで配信します。利用には事前の登録が必要です。

問い合わせ: 砂防課  
 メール: [sabou@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:sabou@pref.fukuoka.lg.jp)  
 ☎092-643-3678 ファクス092-643-3689

【パンフレット掲載例: 土砂災害の主な前兆現象】



【システムのイメージ】



# 3 備蓄品の準備

災害時に必要な物は、時間経過に伴って変化します。長期にわたってライフラインが停止することを想定した備えが必要です。

### 飲料水・食料・調理器具など

- 飲料水(1人1日3リットル)
- 食料
- カセットコンロ、カセットボンベ

### 生活用品

- 携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池
- 救急セット、常備薬
- 簡易トイレ、トイレトーパー、生理用品
- 軍手、マスク、防寒具、雨具



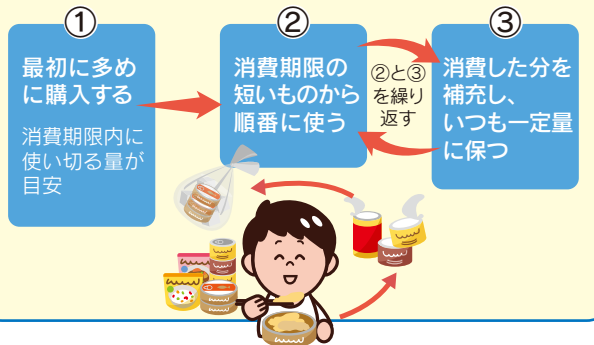
◎簡易トイレやマスクは避難所生活でも役立ちます!

最低3日分、できれば1週間分

## 使いながら備蓄する“ローリングストック法”

賞味期限切れも防げる!

缶詰やレトルト食品など普段利用している食品を多めに購入しておき、日常生活の中で消費したらその分を補充することで、常に一定量を確保することができます。



## 福岡県防災ハンドブックが完成しました!

災害に関する基本的な知識に加え、災害時の留意点、水・食料の備蓄の方法など、「自助」「共助」に役立つさまざまなノウハウを掲載した「福岡県防災ハンドブック」を作成しました。

県内の公立図書館やコミュニティセンターに配架しているほか、県防災ホームページや電子書籍などの電子媒体でも無料で公開しています。

詳しくは [福岡県防災ハンドブック](#) [検索](#)

